



HEAVY BLOW BASS-OVERDRIVE は Ovaltone 初の完全にベース専用設計となるオーバードライブで、わずかなサチュレーションを加えるプリアンプ的な使用方法から、自然な原音ブレンドのドライブサウンド、芯まで歪ませたファズに近いドライブサウンドまで、セッティングによって実に多様な役割を担う事の出来るドライブペダルです。

電源は内部で昇圧され 30V 駆動となり、もたつかないボトムエンドや太さを保ったハイフレットのサウンドをサポートします。

開発時からプロミュージシャンの意見も取り入れ、実用を意識してサウンドはもちろんコントロール系も追い込んでいます。

電源：安定化済みの AC アダプタ、またはパワーサプライ (DC9V、センターマイナス 2.1mm) ※電池使用不可

消費電流：起動時約 100mA 以上、通常時 約 53 mA / 9VDC

※起動時に 100mA 以上が必要となる為、パワーサプライには 100mA 以上の仕様の物をご使用下さい。

重量：約 340 g サイズ：(W)72 x (D)127 x (H)56 (mm)※突起含む

内部構成：メイン回路はハンドソルダーリング、電源回路部は一部 SMD 部品を使用

メインコントロール

- **GAIN** . . . 歪み量をコントロールします。
- **VOLUME** . . . 音量をコントロールします。
- **TONE** . . . 高域の量をコントロールします。

サブコントロール

- **PRE GAIN** . . . メインのドライブ回路に入る前のゲインをコントロールします。
上げるとクリーン成分と全体の歪み量が増えます。クリーン成分の割合のみを増やしたい時は PRE GAIN を上げ、上がった分の歪成分が不要の場合は GAIN を下げて減らします。
- **CLIP** . . . PRE GAIN 部分のクリッパーを有効にして、PRE GAIN 部分でも歪みを足せるようにします。

CLIP オン⇒ PRE GAIN ノブを上げると主に歪みが増します。
潰れたような質感が得られるため、ファズサウンドを狙う時におすすめです。
PRE GAIN が低いと CLIP の閾値に届かないことがある為変化が少なくなります。

- **DEEP** . . . PRE GAIN 部分で増幅される信号の低域を増強します。
歪ませることで低域に不足を感じたり、プリアンプ的に使用する際の音作りに便利です。PRE GAIN が上がっていると相対的な変化量が小さくなります。

【コントロールが多すぎると感じる場合のセッティングの方法】

まず 2 つのプッシュスイッチは NORMAL、PRE GAIN は 12 時にして、3 ノブのオーバードライブとしてセッティングしてから、PRE GAIN と 2 つのプッシュスイッチで微調整するというイメージでとらえるとわかりやすくなります。

◎使用上の注意

【電源】

◆ACアダプター使用可能機種の場合 ※火災、感電の原因になる場合があります。

- ・安定化済みACアダプタ(入力:AC100V 50/60Hz、出力:DC9V、センターマイナス、2.1mm)をお使い下さい。
非安定化アダプタなどを使用するとノイズや故障の原因になる場合があります。
- ・ACアダプタの放熱に十分注意して下さい。
- ・濡れた手で抜き差ししないで下さい。
- ・コンセントから抜くときはコード部を引っ張らず、本体を持って抜いて下さい。
- ・長期間使用しないときはACアダプターを抜いて置いて下さい。
- ・コンセントの指し口に、ほこりを溜めないで下さい。

※分岐式の電源供給器(パワーサプライ)を使用される際は、次の事柄に注意してください。
故障の原因になる場合があります。

- ・使用するエフェクターの消費電流の合計が、電源供給器(パワーサプライ)の供給可能な消費電流量を上回らないようにして下さい。消費電流に余裕のあるものをお使い下さい。
- ・センターマイナスのものをお使い下さい。
- ・電源供給器(パワーサプライ)がオンの状態で、既に1つ以上のエフェクターに接続されている場合、
パワーサプライケーブルのプラグの外側の金属部分をエフェクターの金属ケース(外装)に接触させないで下さい。
一度電源供給器(パワーサプライ)をオフにしてから接続して下さい。

◆電池使用可能機種の場合

- ・9V乾電池を使用してください。
- ・電池のプラスとマイナスを間違えないで下さい。故障、液漏れの原因になる場合があります。
- ・使用しない時はINPUTジャックからプラグを抜いて下さい。電池の消耗を抑える事が出来ます。
また、長期間使用しない場合は液漏れを防ぐ為、電池を抜いて下さい。

【扱い】

- ・使用、保存される場所は高温、多湿、ほこり、水を避けて下さい。故障、火災、感電の原因になる場合があります。
- ・製品を分解、改造しないで下さい。火災、感電の原因になる場合があります。
また、音質や音色が損なわれる可能性があります。
- ・製品を落としたり、無理な力を加えないで下さい。故障の原因になる場合があります。
- ・トゥルーバイパスの機種は、INPUTとOUTPUTを逆に接続してもOFF時には音が出ます。お気を付け下さい。

◎保証規定

保証期間内に当社の責任による故障が生じた場合は無償にて修理させていただきます。
ただし下記に示す場合は有償修理となります。

上記「使用上の注意」が守られなかった場合/消耗部分の交換/お買い上げ後の移動輸送時の事故
/災害や天災による損傷/保証書に販売年月日、販売店名の記載がない場合/接続していた他機器の影響による損傷

※保証修理の場合は必ず本取扱説明/保証書を同梱頂きますようお願い致します。